

(様式2)

令和3年度 大橋小学校地域学校協議会プラン

1 学校の課題

提言①	家庭学習習慣の定着・強化のために、「家庭学習がんばり表」を使い、毎週家庭学習に取り組むことができたか評価する。
提言②	メディアの使用時間を適切にするために、「スローメディア週間」を設定して「家読タイム」を増やす取組を行う。

2 提言の実働化に向けた具体的な取組(3者協働の場合)

具体的な取組			
	学 校	家 庭	地 域
提言①	○児童の学力の実態と課題を家庭や地域に説明する。 ○放課後学習の場を設定する。 ○家庭学習がんばり表で、取組の結果を評価し、学級通信で知らせる。 ○適切な量と質の家庭学習の課題を出す。	○家庭での学習を行う促しの声かけと学習課題を終えた後の賞賛を行う。 ○チェックシートにコメントやサインを書き、家庭学習に対する意欲を高める。	○学力の保障と向上についての課題解決を図る必要性を広報する。 ○放課後学習への地域ボランティアの募集や派遣を行う。
提言②	○スローメディアの期間を設定する。 ○スローメディアの取組の結果を集約し、家庭・地域に知らせる。	○テレビを消すなど、家庭で学習する環境を整える。 ○ゲームをしたり動画を見たりする時間を家庭で話し合って決め、実践する。 ○家読に取り組む。	

3 児童生徒の成長

〈年度初め〉	〈年度末〉
① 学年×10分+αの家庭学習を行う児童の割合:85%	① 学年×10分+αの家庭学習を行う児童の割合:95%
② 家読時間を増やし、一人当たり1年間の読書冊数が平均100冊	② 家読時間を増やし、一人当たり1年間の読書冊数が平均110冊

